

作品 募集中

投稿締切: 2025年
11/17(月)必着

募集要項

◆大会開催日

2026年3月28日(土)

開会: 午後1時

終了: 午後4時(予定)

会場: NHKホール(東京・渋谷区)

◆発表

2026年3月28日(土)発行
『入選作品集』にて

◆放送

にて放送予定



第27回

NHK全国

短歌

NHK Zenkoku Tanka Taikai

大会

2026年 春、NHKホールでお会いしましょう!

※敬称略 50音順

大辻 隆弘
栗木 京子
小島 なお

近藤芳美賞選者

萩原 裕幸
木下 龍也
小池 光
小島 ゆかり
佐佐木 頼綱
俵 万智
寺井 龍哉
永田 和宏
永田 紅
松村 正直
山崎 聡子
米川 千嘉子

自由題・題詠選者

学び続ける人を
応援して **50th**

 NHK学園 生涯学習通信講座

おかげさまでNHK学園生涯学習講座は
2025年に50周年を迎えました。

まだまだ続く
もっと深まる



《主催》NHK・NHK学園

《後援》東京都・一般社団法人現代歌人協会
日本歌人クラブ ほか

《協力》NHKエデュケーショナル・NHK出版
NHK財団・NHKアート

大会特設ページ



NHK全国短歌大会投稿用紙

2025年11月17日(月)必着

東京都多摩市鶴牧1-4-17 いずみビル8F
株式会社クロス内

NHK全国短歌大会 事務局

▲ご投稿には、点線を切り宛先として貼ると便利です。

名前	フリガナ _____		(男・女) ※任意
			(歳) ※任意
	幼児・小学生・中学生・高校生(18歳以下)の場合は、ご記入ください		
	(年齢)	歳	(保護者名)
住所	〒 _____		
	_____ 都 道 府 県 _____		
電話番号	_____		
月 日 年	大正・昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ※任意 平成・令和		

※個人情報、入選作品集の作成と配布、NHK学園短歌大会や生涯学習通信講座のご案内に使用します。

会場参加を希望する **希望しない** ※会場参加は無料ですが入場券が必要です。
(入場券1枚で2名様入場可)

發行者(NHK学園記人)

！ 投稿前に必ず左記2点を[※]確認のうえ[※]印をつけてください。

☐ 未発表・自作に間違いがない ☐ 二重投稿(同一作品を他く投稿)していない

- 複数組を採稿する場合、メンバーも同
- 楷書ではいまいちも書かべたわ
- 作品の採えをあまりに残してべたわ

▶都道府県、お名前(フリガナ)を必ず記入ください。

講評を希望の方は左の欄に☒印をつけてください。

本名と同一場合のみ記入ください▶		府県道都
	お名前	フリガナ
	作品集掲載名	フリガナ

☐ 講話を準備する(推奨)

空位難問(2ヒント+國記人)

自由題 1

[illegible]

自由題 2

[illegible]

必ず「口(くち)」の漢字を入れてください。※題詠のみの投稿はできません。

[illegible]

今のあなたの短歌を ― 言葉とところを語り継ぐ

1975年に開設した「NHK学園生涯学習通信講座」はおかげさまで2025年に50周年を迎えました。

歌人・近藤芳美氏、岡井隆氏によってNHK学園に「短歌講座」が創設されたのは1983年です。

当時、短歌講座受講者のみなさんの一年の学習成果の発表の場として、「全国短歌大会」がスタートいたしました。

1999年からNHKが主催として加わり「NHK全国短歌大会」となり、

以来四半世紀の時を刻み、今回で27回を迎えることになりました。

NHKホールを会場に、選者と作者が一堂に会し、歌を読み選者の講評を聴き、

互いを高め合っていく場として多くの皆様に親しまれています。

大会選者でNHK学園短歌講座監修の永田和宏さんは

「歌でしか言えないこと、歌でなら言えることがたくさんある。二十歳、七十歳、そのときの視点があって、今の歌は今しか詠めない」

と語られます。ぜひ、今のあなたの短歌をご応募ください。

第27回 NHK全国短歌大会 自由題・題詠 選者

敬称略・五十音順
生年・所属結社記載



俵 万智
昭和三十七年
「心の花」会員



佐佐木 頼綱
昭和五十四年
「心の花」選歌委員



小島 ゆかり
昭和三十一年
コスモス代表



小池 光
昭和二十二年
「短歌人」編集委員



木下 龍也
昭和六十二年
「NHK短歌」選者



荻原 裕幸
昭和三十七年
「短歌ホリツ」発行人
「東校歌会」主宰
「NHK短歌」選者



米川 千嘉子
昭和三十四年
「かりん」編集委員



山崎 聡子
昭和五十七年
「未来」選者



松村 正直
昭和四十五年



永田 紅
昭和五十年
「短歌」編集委員
「NHK短歌」選者



永田 和宏
昭和二十二年
「短歌」選者
NHK学園
短歌講座監修



寺井 龍哉
平成四年
「T」同人

第27回 NHK全国短歌大会 近藤芳美賞 選者

小島 なお
昭和六十一年
コスモス選者



栗木 京子
昭和二十九年
「塔」選者



大辻 隆弘
昭和三十五年
「未来」選者・
編集発行人



大会アンバサダー



笹 公人
「未来」選者

「NHK全国短歌大会」に投稿いただくと、下記の特典があります

投稿1組につき1冊『入選作品集』進呈

来年3月28日に東京・NHKホールで開催する大会会場にお席を確保

大会当日午前中開催「プレミアム講座（ゲスト：歌人・馬場あき子さん）」に抽選でご招待

大会当日実施の「当日詠」へのご投稿（NHKホール来場者限定）

「特選一席」「近藤芳美賞」に選ばれた作品は、大会のステージ上でご紹介

「特選一席・二席」「近藤芳美賞」受賞者は、大会後の懇親会（選者出席予定）にご招待

また、今回の大会では「NHK学園生涯学習通信講座開設50周年記念」として、「講評付き投稿」を新設いたします。

審査結果を問わず、NHK学園の短歌講座講師が直接、あなたの作品に「講評」を付けてお返しいたします。

より深く大会を楽しんでいただけるサービスですので、ぜひご活用ください。

大会への作品投稿は、郵便あるいはNHK学園ホームページからネットでもできます。
裏面の投稿用紙（コピー可）を点線で切り取り使用してください。
投稿用紙はNHK学園のホームページからもプリントアウトできます。
一人何組でも、どなたでも応募できます（表示料金は全て税込）。

◆自由題・題詠

二首、または三首一組で
ご応募ください。

投稿料

※すべて税込

- | | | |
|--------------------------|------|--------|
| ①自由題二首…………… | 二首一組 | 二、二〇〇円 |
| ②自由題二首と題詠「□」一首…………… | 三首一組 | 三、二〇〇円 |
| 幼児・小学生・中学生・高校生（十八歳以下）に限り | | |
| ①自由題二首…………… | 二首一組 | 一、一〇〇円 |
| ②自由題二首と題詠「□」一首…………… | 三首一組 | 一、六〇〇円 |

「講評付き投稿」を新設

投稿いただいた三首に、NHK学園講師による「講評」を付けて返送いたします。今後の作歌にお役立てください。

自由題二首と題詠「□」一首……………三首一組 五、〇〇〇円

※「講評」のお届けは、大会終了後、2026年4月上旬を予定しております。

題詠「□」

必ず「□（くち）」の漢字を入れてください。

*題詠のみの応募はできません。

賞

自由題・題詠部門には次の賞をご用意しております。

●大会大賞

賞状とトロフィーを贈呈。

※大会大賞作品は、文部科学大臣賞、東京都知事賞の候補作品となる予定です。

●選者特選・秀作・佳作

特選と秀作の方には賞状をお贈りします。

※選者ごとに特選一席・二席を選出、「特選一席」に選ばれた作品（自由題・題詠各一首）は、大会当日、NHKホール（東京・渋谷区）のステージでご紹介します。

応募締切

郵便でのご投稿 2025年11月17日（月）必着
ネットでのご投稿 2025年11月17日（月）23時59分

◆近藤芳美賞

新作15首募集（テーマ自由）

「近藤芳美賞」は、戦後短歌界を代表する歌人であり、NHK学園短歌講座の創設者である近藤芳美の功績を称え、設立されました。

募集作品

新作15首を一組とし、募集します。
テーマは自由です。

表題（タイトル）をつけてください。

投稿料

※税込

15首一組 五、〇〇〇円
（二人一組に限る）

賞

●近藤芳美賞

賞状とトロフィー贈呈。

※近藤芳美賞に選ばれた作品は、大会当日NHKホール（東京・渋谷区）のステージでご紹介します。

●選者賞

各選者1組。賞状をお贈りします。

●奨励賞

各選者2組。賞状をお贈りします。



こんどう よしみ
近藤 芳美

一九一三年朝鮮の馬山浦（まさんぽ）生まれ。二〇〇六年、93歳にて逝去。「戦後短歌」を牽引した歌人。一九五一年『未来』創刊。文化功労者。美しい相聞歌、また歴史と対峙した批評精神にあふれた幅広い多くの作品を残し、半世紀にわたり歌壇の発展に貢献。NHK全国短歌大会の選者を歴任し、NHK学園短歌講座の創設者として、多くの愛好家の指導にあたりました。

投稿要領

応募締切

郵便での投稿

2025年11月17日(月) 必着

ネットでの投稿

2025年11月17日(月) 23時59分

投稿方法

「郵便」での投稿

「封筒で送っていただくもの」

● 投稿用紙(折り曲げ可)

● 投稿料の振替払込受付証明、またはその写し

※郵便での投稿の場合、投稿料はお近くの郵便局から「郵便払込取扱票」をお使いいただき払込してください(郵便払込)。

「郵便払込」について

「郵便払込取扱票(青枠のもの)」の以下の項目を記載してください。

● 口座番号: 00180-2-357944

● 加入者名: NHK学園 短歌大会事務局

● 通信欄: 投稿料合計額

「窓口利用の場合」窓口で払込みする場合には、投稿用紙に同封されている「郵便払込取扱票」をご利用ください。振込後に渡される「振替払込受付証明書」を投稿用紙の振替払込受付証明書貼付欄に貼り付けてください。

「ATM利用の場合」郵便局に備え付けの「郵便払込取扱票(青枠のもの)」をご利用ください。お手続き完了後にATMから出てくる「ご利用明細票」を、投稿用紙の振替払込受付証明書貼付欄に貼り付けてください。

なお、いずれも払込手数料はご本人様負担となります。

投稿用紙送り先

〒2006-0003 東京都多摩市鶴牧1-4-17
いずみビル8F 株式会社フオス内
「NHK全国短歌大会」事務局

大会特設ページ



「ネット」での投稿

NHK学園ホームページから投稿できます。左の二次元コード、または「NHK学園 第27回 全国短歌大会」で検索してください。

● ネット投稿には「コエテコカレッジ BY

GM」サービスへの会員登録(無料)が必要となります。予めご了承ください。

● ネット投稿の場合、投稿料は「クレジットカード一括払い」のみのご利用となります。

ます。クレジットカードをご用意の上、投稿してください。

▶ 近藤芳美賞はこちらから投稿できます



選考

「自由題・題詠」

● まず予選選者による全作品の選考会を行い、入選作品を選びます。

● その入選作品から、全選者が自由題特選2首(1席・2席各1首ずつ)、題詠特選1首、秀作25首、佳作55首を選びます。なお入選以上が内定した作品の作者に

2026年2月上旬に「内定作品確認書」をお送りいたします。

● さらに、特選一席作品の中から、選者の投票により「大会大賞」を決定します。

「近藤芳美賞」

● 選者により、一次選考、最終選考を行い、入選・奨励賞・選者賞・近藤芳美賞の各賞を決定します。入選以上が内定した作者に、2026年2月上旬に「内定作品確認書」をお送りいたします。

発表

「自由題・題詠」の入選・佳作・秀作・特選の全入選作品、および「近藤芳美賞」の入選・奨励賞・選者賞・近藤芳美賞受賞作品を、2026年3月28日(大会当日)発行の『入選作品集』で発表いたします。

『入選作品集』のお届け

投稿された方全員に、2026年4月中旬にお手元にお届けします(投稿一組につき一冊)。

投稿上の注意事項

投稿前に必ずお読みください。なお作品を投稿した時点で、以下の注意事項に同意したものとします。

● 投稿作品は、未発表・自作のものに限りません。既発表作品の投稿や二重投稿(同一及び類似作品の、新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・コンクール・結社誌・同人誌・WEBサイト・ブログ・SNS等への投稿)は、固くお断りします。なお、同一作品、類似作品が先行して発表されていた場合、入選、入賞を取消することがあります。

● 2026年3月の結果発表まで、投稿作品を発表しないでください。

● 幼児・小学生・中学生の方が応募される場合は、必ず保護者の同意を得てください。

● 投稿された作品は返却いたしません。

● 選考に関するお問い合わせにはお答えできません。また応募後の作品の訂正、修正はできません。

● 本大会の関係者は投稿できません。

投稿作品の使用

および個人情報取扱について

● 入選作品は『入選作品集』の他、NHK学園の刊行物、ホームページ、SNS、NHKの放送などで使用する場合があります。

● 大会事務局であるNHK学園では、個人情報保護の重要性を深く認識し、お預かりした個人情報、大会関連のご連絡、『入選作品集』の発送、NHK学園生涯学習通信講座や次回以降の大会のご案内にのみ使用させていただきます(当学園ホームページに、個人情報保護ポリシーを記載しております)。